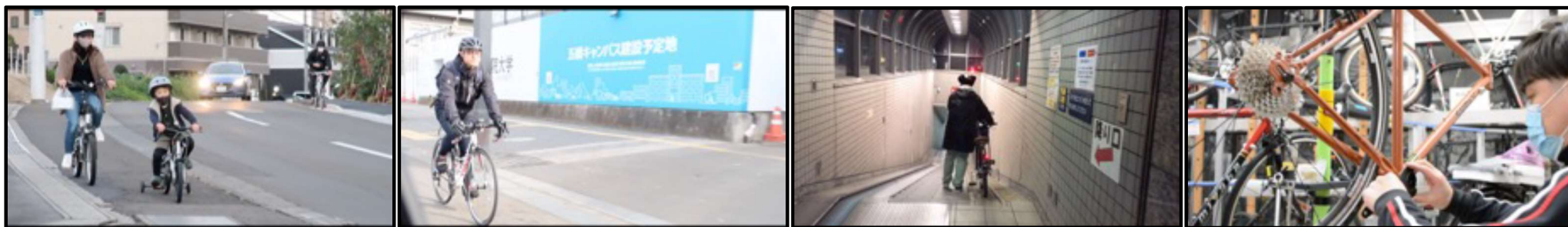


# 自転車を楽しむ Fun Ride 調査・発信事業

## *final report*



令和3年10月18日

特定非営利活動法人 都市デザインワークス

# 全体概要

## <課題>

自転車の楽しさを重視したまちづくり  
・行政施策の展開

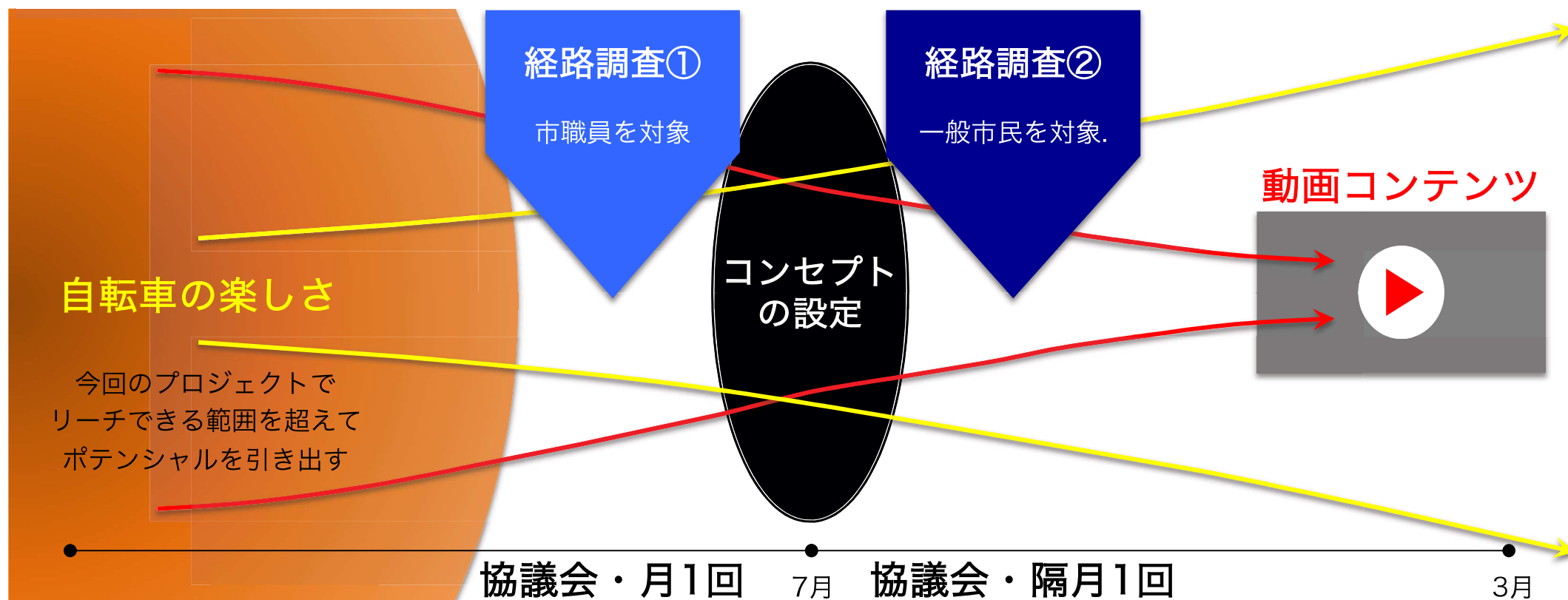
## <仮説>

自転車の“自由さ”  
“多幸感”を生かす  
ファンライド

## <内容>

- ①経路調査
- ②動画コンテンツ制作
- ③協議会

## <スケジュール>



# 協働のテーブル／前半

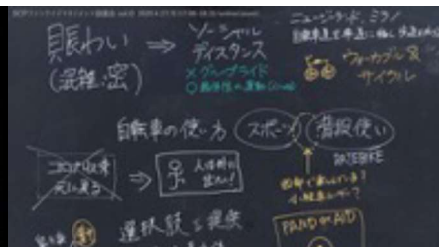
## せんだいファンライドマネジメント協議会

メンバー 長江剛志(東北大学技術社会システム准教授), 氏家滉一(都市設計), 山口雅之(自転車の山口屋), Metro Cycling Club(善積,佐々木,狩野), 仙台市自転車交通安全課(黒川,小山,佐藤), 都市デザインワークス

	日時／場所	内容
第0回	4/27(月)17:00-18:00 オンライン	<ul style="list-style-type: none"><li>● 自己紹介</li><li>● これからの自転車の可能性</li></ul>
第1回	5/20(水)16:00-17:30 オンライン	<ul style="list-style-type: none"><li>● 市内の自転車利用環境</li><li>● ファンライドのコンセプト&amp;ターゲット</li></ul>
第2回	7/1(水)16:00-18:00 青葉の風テラス	<ul style="list-style-type: none"><li>● ファンライドのコンセプトとりまとめ</li><li>● ファンライド発信の取組み・アイデア</li><li>● GPS調査(市職員モニター速報)</li></ul>
第3回	9/2(水)16:00-18:00 青葉の風テラス	<ul style="list-style-type: none"><li>● 「新・交通プラン」について【交通政策課】</li><li>● GPS調査(市民モニター募集状況、市職員モニター報告)</li><li>● 映像制作の方針・役割分担</li></ul>



コロナ禍でのオンライン会議



意見交換の板書



7月から対面での会議



交通に関する勉強会

# ファンライド・コンセプト【5つの楽しみ方】

ソーシャルディスタンス

安心できる走り

個々を尊重

疎/分散

を楽しむ

sparse,distant,spread

利用目的ミックス

まちへの愛着

オフラインの繋がり

ついで

を楽しむ

incident,convenience

広い都市・選択肢

坂道を乗り切る

リーチ

reach

スマートな移動・交通  
公共交通機関とのジョイント  
(自家用車・徒歩の代替)

場所を選ばない

自由な選択

自然を体感

道のり

を楽しむ

way,distance,journey

ファン  
ライド

(効果)QOL

を楽しむ

effect,result

ファッション・個性

健康を実感

環境に優しい

# 計画の考え方に、市民と行政の共通認識が反映！

令和3年3月

仙台市

## 自転車の 安全な利活用推進計画

Promotion plan for safe utilization of bicycles in Sendai City



仙台市

SENDAI CITY

### ●主要課題の一つ

「自転車の特性（メリット）を発信する等、健康や環境によい自転車をより多くの市民に利用してもらうための仕組みづくりが必要」



### ●基本方針3

#### 自転車の強みを発揮した地域づくり

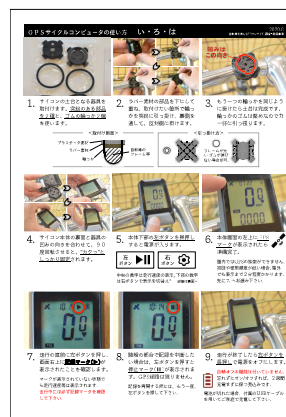
- 自転車を楽しめる環境を整え、観光振興をはじめとした地域課題の解決に役立てる
- 健康に良く、環境にやさしい自転車をせんだいの暮らしに活かす

# GPSを活用した自転車の経路調査

- モニター協力者:90名 (市民47+市職員43)
- トリップ数:1,662 地点データ数:389,677

各区の居住者や市外からの通勤者など、10代~70代

- 市政だよりや新聞掲載で協力者を募集
- 市職員には庁内掲示板を通じて募集
- 2週間、サイクルコンピュータを貸出し、モニター各自で自転車経路を記録
- GPSを東北大学・長江研が可視化



記録方法のトリセツとトリセツ動画

## ●各モニターの最長トリップの走行速度

凡例. 遅い (濃赤) ⇔ 早い (薄黄)



## ●課題の箇所

スピードの減速が記録された3つの特殊部として、①立体的構造の交差点、②歩道橋のある交差点、③橋りょう部を明らかにした。

①立体的構造 (北目ガード)



②歩道橋 (昭和町交差点)



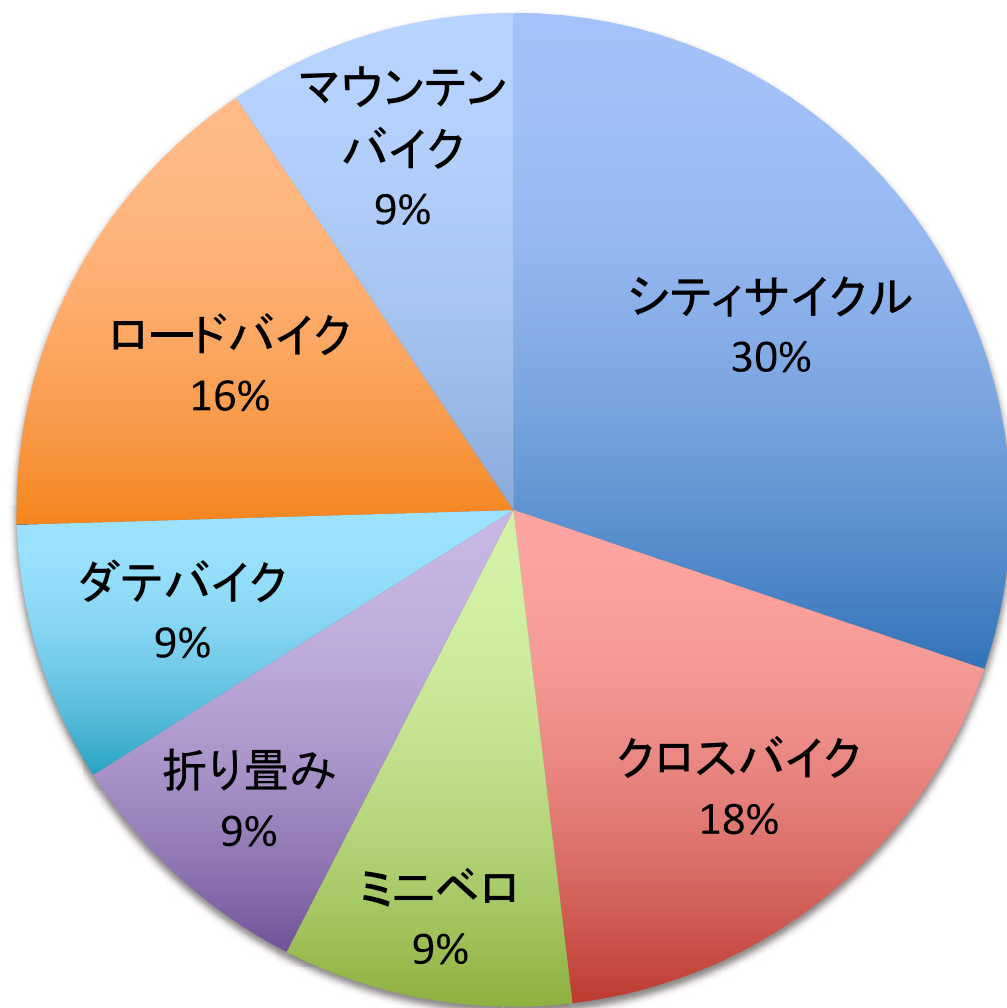
③橋りょう部 (霊屋橋)



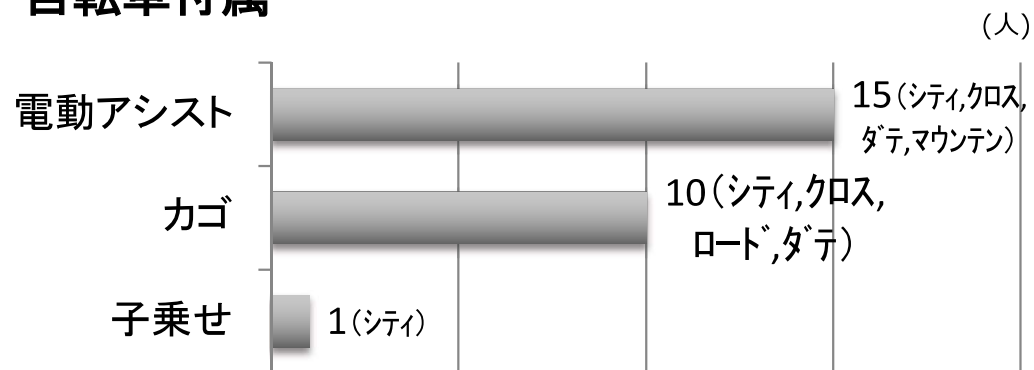
# 調査モニターのアンケート結果

集計数：78名（回収率：86.7%）

## 自転車の種類



## 自転車付属



## コロナによる利用頻度の変化

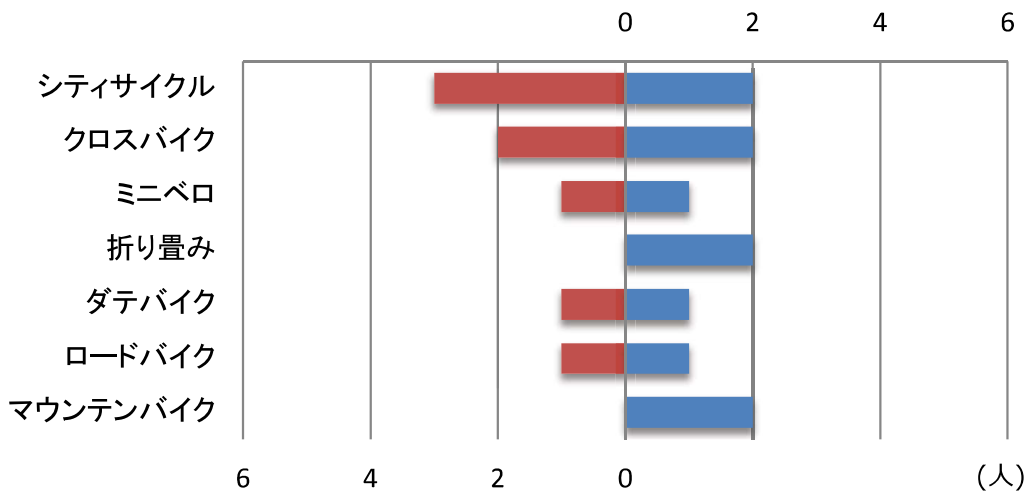


【参考】自転車利用率のコロナ前後での変化予測: 35.4%増  
(調査: 自転車利活用推進研究会, 2020年)

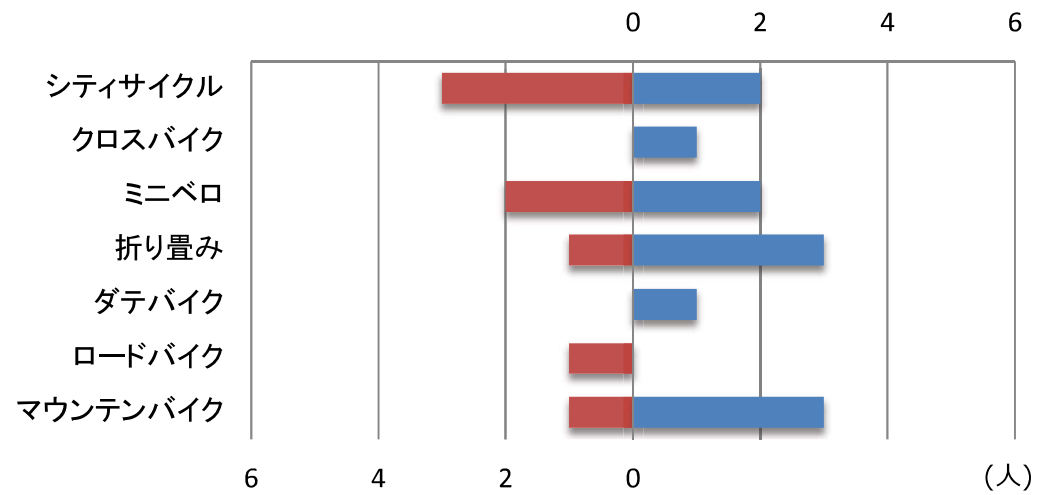
# 好きな場所・走りづらい場所のうち主要な通りと自転車の種類 [クロス集計]

どの自転車タイプでも幹線道路の評価は分かれる

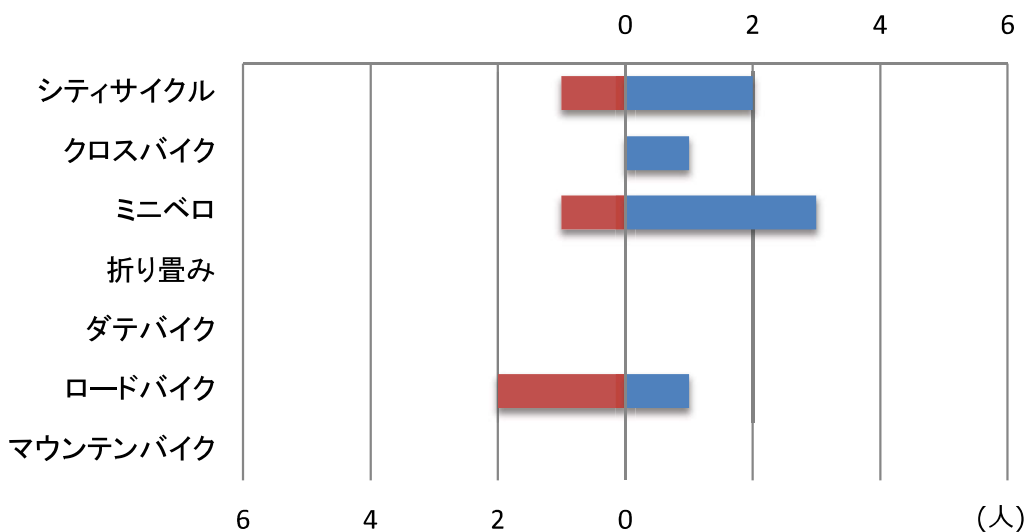
■ “青葉通”が好き ■ “青葉通”が走りづらい



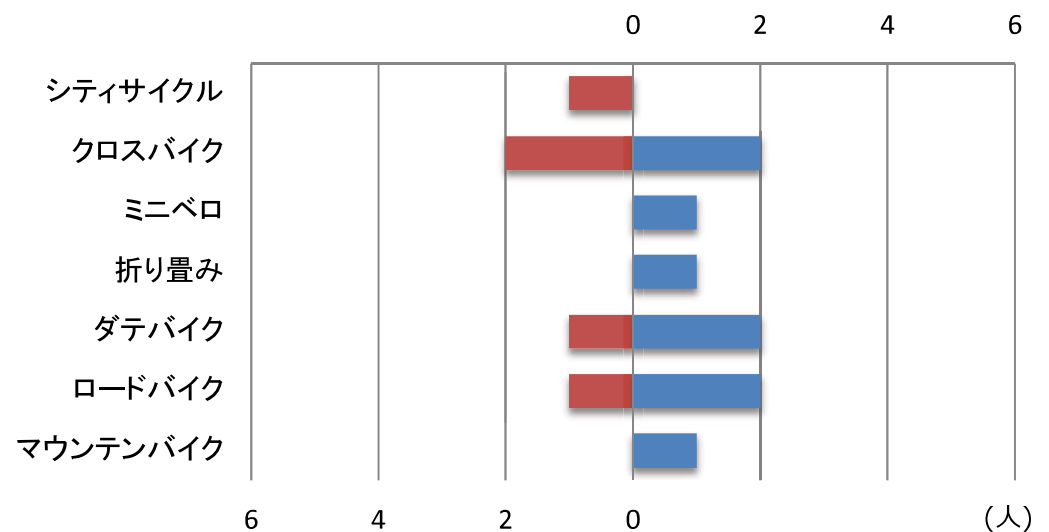
■ “定禅寺”が好き ■ “定禅寺”が走りづらい



■ “広瀬通”が好き ■ “広瀬通”が走りづらい

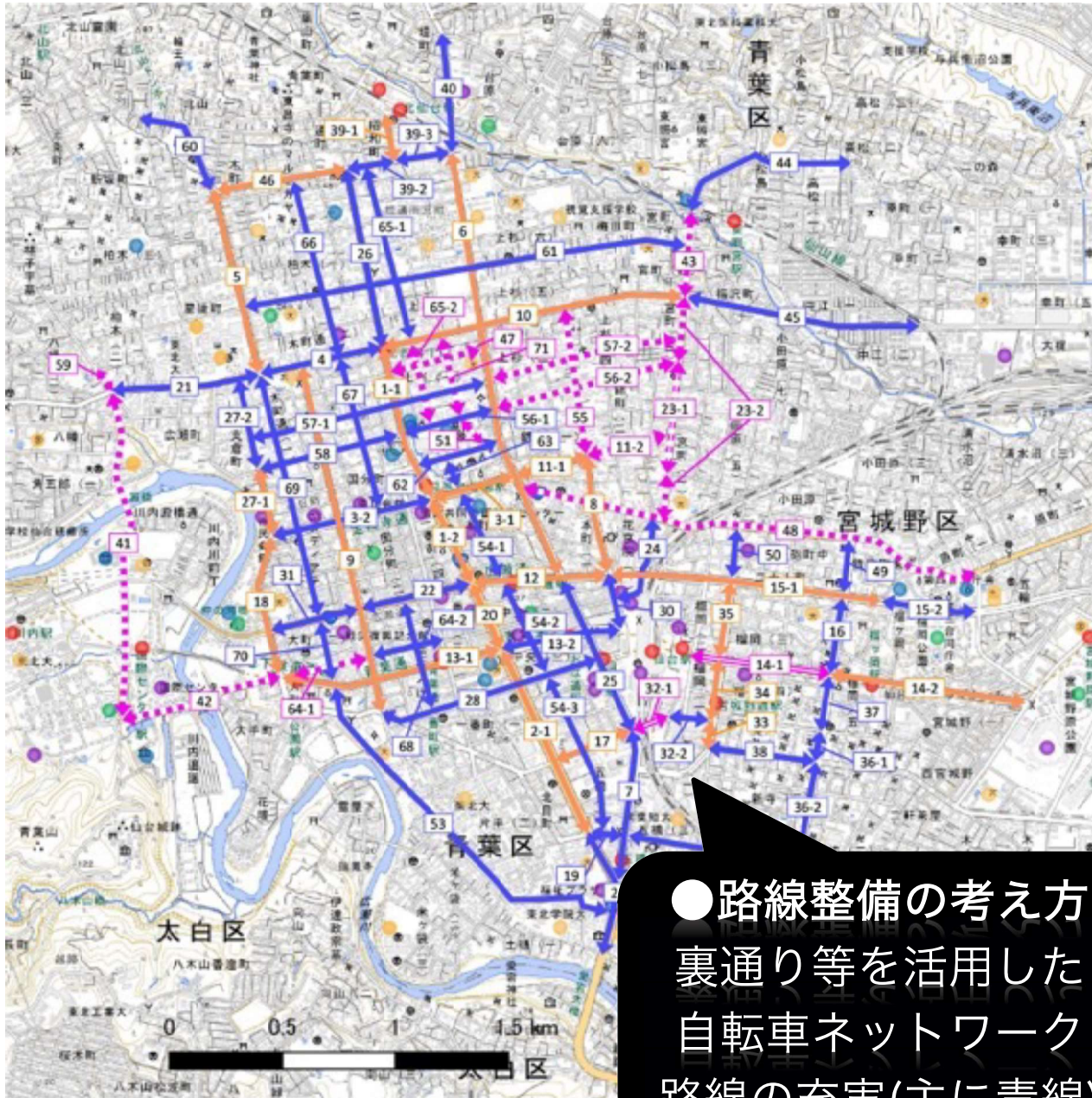


■ “東二番丁”が好き ■ “東二番丁”が走りづらい





# 自転車ネットワーク路線に提言！



● 路線整備の考え方  
裏通り等を活用した  
自転車ネットワーク  
路線の充実(主に青線)



## 自転車走りやすい街に

NPO法人都市デザインワークス(仙台市)は、自転車の利用者に衛星利用測位システム(GPS)搭載の計測機器を貸し出し、市中心部の走行ルート調査に取り組んでいる。通勤・通学に使われる経路などを分析し、自転車が快適に走れるまちづくりやユーザー視点の施策を提言する。

### 仙台のNPO 走行ルート調査、分析

貸与するGPS機器はマ  
ツチ箱サイズ。自転車の位  
置情報を捉え、走行ルート  
やスピード、急ブレーキを  
かけた場所などのデータを  
自動的に蓄積できる。  
調査期間は11月末まで。

危険所などを把握する。  
都市デザインワークスは  
今年6、7月、自転車を利用  
する市職員43人の協力を得  
て、走行データの収集を試

週3日以上、市中心部を自  
転車で走る高校生以上の1  
00人に協力を求める。既  
に70人が調査に参加し、残  
る30人を募集している。  
集めたデータは自宅や勤  
務先など個人が特定される  
位置情報を削除した上で、  
4月に発定させた大学の研  
究者、市職員も加わる協議  
会で分析。走行ルートの傾  
向や急ブレーキが相次ぐ危

## GPS活用 施策提言へ

行した。分析の結果、朝の  
出勤時は決まったルートを  
走るが、帰宅時の経路はさ  
まざまと、ブレーキの回数  
が増えることが分かった。  
市が中心部の幹線道路な  
ど17か所に設ける自転車専用  
道や専用レーンを走行せ  
ず、細い通りを走る自転車  
が多いことも判明した。  
都市デザインワークスの  
豊嶋純一さん(37)は「幹線  
道路は交通量が多く、専用  
レーンに路上駐車もあり、  
自転車が走りにくい。裏道  
を整備し、幹線道路を補充  
する必要がある」と指摘す  
る。  
協力者の募集は今年7月  
に締め切る。連絡先は02  
2(264)2405。

# コンセプトを伝える映像の制作

【より多くの方に見てもらうには…】

印象を残す映像：短い、個性ある人、楽しい表情、動きがある、目新しいシーン 等

既存のYoutubeチャンネル  
「せんだいtube」を活用！



再生リスト (2ch せんだいの魅力)  
「せんだいファンライド」

<https://youtube.com/playlist?list=PLyYrwoRqZJg54LrRzZrGkiYn3xgqSEQ9>

## 映像タイプA

ごく短く30秒で全体イメージを伝えるタテ型の映像

公開日：2021年5月31日 ※自転車月間

再生回数：1,203回

## 映像タイプB

5組の自転車ユーザーのライフスタイルを紹介して、  
5つのコンセプトを伝える映像



## #豊かな楽しみ

→ 年代も部署も異なる3名の市職員

## #楽しく疎になる

→ 通勤も余暇も自転車利用の男性

## #ついでが楽しい

→ 子育て中で社会進出する女性

## #遠出できる楽しさ

→ 電動自転車を乗りこなす男性

## #道のりを楽しむ

→ 自転車の楽しさを伝える自転車店

## 【自転車交通安全の日・毎月15日に配信！】

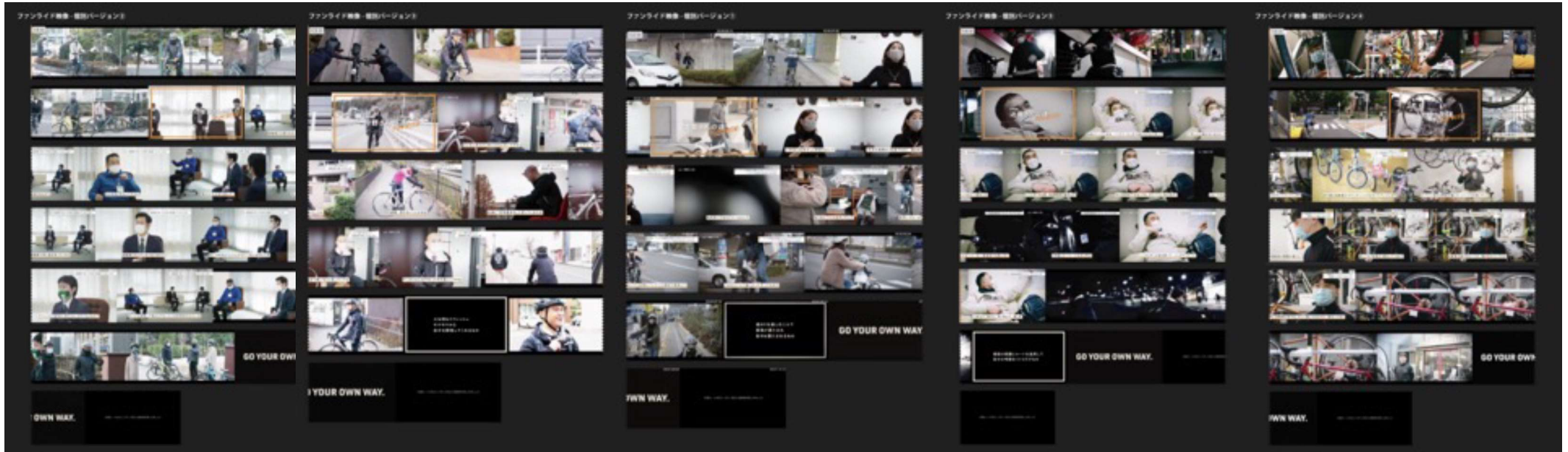
#豊かな楽しみ  
2021年 6月15日  
再生回数：847回

#楽しく疎になる  
2021年 7月15日  
再生回数：355回

#ついでが楽しい  
2021年 8月15日  
再生回数：445回

#遠出できる楽しさ  
2021年 9月15日  
再生回数：295回

#道のりを楽しむ  
2021年10月15日  
再生回数：



## 【ホームページを開設！】

制作した映像を掲載したサイト。  
映像に出演した自転車ユーザーのインタビュー記事や、経路調査の分析結果の解説、その他、自転車のオススメルートやお役立ち情報を順次、更新していく予定。

「せんだいファンライドHP」

<https://bicycle.localinfo.jp/>



# 協働のテーブル／後半

## せんだいファンライドマネジメント協議会

	日時／場所	内容
第4回	12/2(水)16:00-18:30 青葉の風テラス	<ul style="list-style-type: none"><li>● GPS調査・映像制作の中間報告</li><li>● 自転車関連計画について【自転車交通安全課】</li><li>● 次年度以降の取り組み</li></ul>
第5回	3/10(水)16:00-18:00 青葉の風テラス	<ul style="list-style-type: none"><li>● ファンライド映像の発信</li><li>● 自転車の利活用推進に向けて</li></ul>

## 経路調査モニター向け報告会

日時／場所	内容
2/7(日) 15:00-17:00 オンライン	<ul style="list-style-type: none"><li>● GPS調査の報告</li><li>● ファンライド推進の取り組み アイデアを意見交換</li></ul>

自転車で沿岸部に行ってデイキャンプや、普段は歩く場所を自転車で走って新しい発見に出会うツアーといったイベント、都心で車を気にすることなく走れる“街並み街道”の設定、ダテバイクの充電アイデア等が出された。



# 協働による成果

## ① コロナ禍における機転

調査方針（エリア, 検証内容, 対象者など）の適切な変更を行い、協議会においても国内外の情報を収集することで、コンセプトメイキングの枠を拡張した。

## ② 前例の少ない調査手法の実施

徹底したリサーチによって経路調査（プローブ調査）の手法を導入し、専門家を調査過程にコーディネートすることで、高度な分析を可能にした。そして計画策定プロセスにおいて、調査結果を柔軟に取り入れた。

## ③ 映像を駆使した有効な情報発信

調査モニターへの明快かつ間違いの生じない説明方法として映像を導入した。協議会により、ブランディングやデザイン等の観点からメディアトレンドを踏まえた映像制作の方針を導いた。

## ④ 専門性の高い情報の提供

G I Sを用いた5km圏の実態把握や、自転車施策に関する情報、さらに関係部署・交通政策課の勉強会による情報により、協議会の共通認識を高めた。また統計処理を行い、経路調査データを秘匿化。